2018年(平成30年)5月7日

2020年東京オリンピックを目前に、 あの競技に隠された驚きのルーツが明らかに?! 古代ギリシャで起こった歴史的瞬間を見逃すな!

明星 中華三昧TV-CM「歴史の味がする」シリーズ 「円盤投げ篇」「レスリング篇」

2018年5月7日(月)_※から全国でオンエアスタート!

明星食品株式会社(社長:松尾 昭英)は、「明星 中華三昧」の新TV-CM、歴史の味がするシリーズ「円盤投げ篇」・「レスリング篇」を、2018年5月7日(月)※から全国で放映します。

※一部の地域を除く

「明星 中華三昧」は1981年に発売し、即席袋めん市場に高級袋めん旋風を巻き起こし、今なお愛され続けるロングセラーブランドです。そのおいしさは時を越え、古代の人々もとりこにしたであるうとの思いから、今回その味わいを「歴史の味」として表現しました。

本CMシリーズでは、「明星 中華三昧」のおいしさに驚いた古代ギリシャ人の行動が、おなじみのスポーツの発祥だった、というフェイクストーリーをコミカルなドラマで描いています。

「明星 中華三昧」が織りなす「歴史の味」の世界を、時空を超えたスペクタクルでお楽しみください。

【円盤投げ篇】

舞台は古代ギリシャ。ある日、どういうわけか一人の男が初めて「明星 中華三昧」を口にする。スープまで飲み干した後、彼は「こんなうまいもん食べたことないわ」と、おいしさのあまりどんぶりを勢いよく空に放り投げた。

「これが円盤投げの発祥と言われている」と、誰もが一度は見たことのある彫刻をバックに真顔の 学芸員がトンデモ解説をします。





【レスリング篇】

同じく舞台は古代ギリシャ、ごく普通の家庭。初めて「明星 中華三昧」を食べた男とその弟がそのひとくちを取り合い、兄弟げんかが勃発。見かねた母親が止めに入ったところで、見覚えのあるレリーフの構図に。

「これがレスリングの発祥と言われています」と、またもや真面目な顔で学芸員がレリーフを解説します。





■CM撮影エピソード

初めて「明星 中華三昧」を食べた古代ギリシャ人を演じたのはオーディションで選ばれたポーランド出身のモデル、レオさん。円盤投げの経験はないそうですが、古代ギリシャ人になりきって、"どんぶり投げ"をしっかり決めていただきました。また、母親役・ルースさんは流暢な関西弁で子ども思いの母親を演じ切りました。

撮影に使用した円盤投げの彫刻は、大英博物館に展示されている彫刻を参考に、レスリングの レリーフは、アテネ国立考古学博物館にある実際のレリーフを参考に、オリジナルで制作したもの です。